



1 カナレット《昇天祭、モーロ河岸に戻るブチントーロ》  
1738-42年頃 油彩/カンヴァス  
レスター伯爵およびホウカム・エステート管理委員会、ノーフォーク  
The Earl of Leicester and the Trustees of the Holkham Estate



2 カナレット《モーロ河岸、聖テオドルスの柱を右に西を望む》  
1738年頃 油彩/カンヴァス スフォルツァ城絵画館、ミラノ  
Pinacoteca del Castello Sforzesco - © Comune di Milano/foto Daniele De Lonti 2024

## 空と海に 挟まれた街

画面の大部分を占めるのは薄雲に覆われた空。「空の王者」とも呼ばれたブーダンのらしい、開放感あふれる作品です。水面に反射する建物の姿を、さざ波の合間に浮かび上がらせる描写も秀逸。



3 ウジェーヌ・ブーダン《カナル・グランデ、ヴェネツィア》  
1895年 油彩/カンヴァス 東京富士美術館  
©東京富士美術館イメージアーカイブ/DNPartcom

## 「絵になる」ヴェネツィア

きらびやかな祝祭、澄みわたる空、港に集う商人たち。カナレットは、21世紀のわたしたちも思い浮かべる、この街の華やかなイメージを創り上げました。

## CANALETTO

カナレット  
Canaletto, 1697-1768

本名ジョヴァンニ・アントニオ・カナレ (Giovanni Antonio Canal)。1697年、ヴェネツィアに生まれる。舞台背景の画家だった父のベルナルド・カナレと区別するため、「カナレット」(=小さなカナレ)と呼ばれた。当初、父の仕事を手伝い、1720年頃に独立。ヴェネツィアの陽光きらめく都市景観を鮮やかに描き出した作品で名を馳せる。1746年からは英国に滞在し、1755年に帰国。1768年、ヴェネツィアで没した。



青い空と穏やかな運河に挟まれた壮麗な建物。金箔と緋色で飾られた豪華な御座船、波間にただようゴンドラ。このいかにも「映える」ヴェネツィアの華やかなイメージを創り出したのが、緻密かつ鮮やかな描写で一世を風靡したカナレット(1697-1768)でした。その評判はヨーロッパ中に広まり、以来、多くの画家たちがこの世にも稀な水上都市に惹かれ、その景観を描きにやってきました。本展では、本邦初公開となる多数のカナレット作品を中心に、18世紀から19世紀の印象派まで、およそ200年にわたって描き継がれたヴェネツィアの姿をご紹介します。その富と美しさから「アドリア海の女王」とも呼ばれるヴェネツィア。華麗なるその移り変わりをお楽しみください。



## 画家たちを 虜にしてきた、 水の都。



4 ミケレ・マリエスキ《リアルト橋》  
1740年頃 油彩/カンヴァス ブリストル市立博物館・美術館  
Image courtesy of Bristol Museums: Bristol Museum & Art Gallery



5 ポール・シニャック《ヴェニス、サルテ教会》  
1908年 油彩/カンヴァス 宮崎県立美術館



6 ウィリアム・エティ《溜息橋》  
1833-35年 油彩/カンヴァス  
ヨーク・ミュージアム・トラスト(ヨーク美術館)  
York Museums Trust (York Art Gallery)

## 忘れたくない景色 —モネの想い出—

67歳の時に妻アリスと一緒にヴェネツィアをはじめて訪れたモネ。独特の光をもつこの街に心奪われ、37点の油彩画を描きました。黄昏時の燃え上がるような光を背に浮かび上がる聖堂のシルエット。神秘的な輝きを放つこの絵を、モネは先立った妻との想い出として、長く手元に置いていました。



7 クロード・モネ《黄昏、ヴェネツィア》  
1908年頃 油彩/カンヴァス 石橋財団アーティゾン美術館  
Artizon Museum, Ishibashi Foundation, Tokyo

# CANALETTO AND THE SPLENDOR OF VENICE

## 展覧会イベント

### 講演会 「水の都ヴェネツィア 美と栄光 —カナレットからモネへ—」

2025年4月26日(土) 14:00~15:30

本展監修者の千足伸行氏に、展覧会の見どころやヴェネツィアの魅力についてお話いただけます。

[講師] 千足伸行 (成城大学名誉教授、広島県立美術館長)  
[会場] 山口県立山口図書館レクチャールーム  
[定員] 150名(先着順) / 要申し込み  
聴講無料 ※ただし、本展の入場券(または半券)が必要です。

### 【申し込み方法】

◎ウェブでの申し込み  
当館ウェブサイトの「ギャラリートーク&イベント」タイトルから、当該イベントの申し込みフォームへ進み、必要事項を入力の上、お申し込みください。

### ◎往復はがきでの申し込み

①参加希望のイベント名、②お名前(代表者)、③参加人数、④住所、⑤電話番号を明記の上、山口県立美術館宛にお送りください。  
折り返し、当館よりご連絡いたします。

### 学芸員によるギャラリートーク

5月3日(土)、5月10日(土)、5月17日(土)、  
5月24日(土) 10:00~(45分程度)  
事前申し込み不要

PRESENT  
**展覧会オリジナル・カード**  
4月24日(木)~5月6日(火・祝)までの期間、  
毎日先着100名様に「カナレットとヴェネツィアの輝き」展オリジナル・カードをプレゼント。

## 音声ガイド

ご利用料金: 1台 650円

※アプリ配信はありません

ナビゲーターは声優の浪川大輔さん。浪川さんが、ときにグラランド・ツアーでヴェネツィアを訪れた当時の人物に扮して、カナレットの作品の見どころ、ヴェネツィアの街の魅力を、生き生きとご案内します。18世紀イタリアの音楽と共に楽しみください。



浪川大輔さん  
Namikawa Daisuke

PROFILE  
東京都出身。幼少期から子役として活動し、アニメへの出演や洋画の吹替などで活躍。主な出演作は、「ルパン三世シリーズ」石川五右衛門役、「スター・ウォーズシリーズ」アナキン・スカイウォーカー役、「ONE PIECE」ユースタス・キッド役など。歌手としても単独ライブを行うなど、活動の幅を広げている。



◎交通案内  
JR 新山口駅から山口線に乗り換え山口駅下車、徒歩約15分  
JR 新山口駅から防長バス山口行きで約30分  
JR 防府駅からJRバス山口行きで約1時間  
[山陽自動車道] 防府ICから車で約25分  
[中国自動車道(広島方面から)] 山口ICから車で約15分  
[中国自動車道(九州方面から)] 小郡ICから車で約25分  
◎駐車場は美術館周辺の各駐車場をご利用ください。  
※特設駐車場は無料。(200台)  
◎は無料。◎は最初の1時間のみ無料となります。  
(1時間無料券を配布しますので駐車券をお持ちください)  
県庁駐車場は土・日曜、祝日のみ開放となります。

山口県立美術館  
〒753-0089 山口県山口市亀山町3-1 tel.083-925-7788  
<https://y-pam.jp>